



福田登代子 相談員

正常に作動していますか？ 住宅用火災警報器の寿命は10年が目安。

*** 命や財産を守るために、定期点検が必要です。**

【事例1】自宅の台所の火災警報器から、突然、「火事です」とアナウンスが鳴り出して驚いた。ヒモを引っ張ると音は止まったが、火の気はなく、煙も出ていなかった。

【事例2】10年以上前に、自宅の台所や寝室に火災警報器をつけているが何もしていないので、正常に作動しているのかわからないが、どうしたらいいのだろうか。

【アドバイス】●火災警報器(警報器)は、火災をいち早く察知するために重要なものです。警報器は、警報を発しなくても常にセンサーが作動して監視していますが、故障や電池切れ等により正常に作動しない場合があるので、定期的に点検をすることが大切です。●寿命は10年が目安とされています。本体に記載されている製造年月日を確認して、期間の経過したものは交換しましょう。●高い所にある警報器を点検・交換をする時は、転倒や転落しないよう十分注意をして、不安な場合は周囲の人に依頼することも考えましょう。●警報器の点検方法や鳴ってしまった時の止め方は、取り扱い説明書やメーカーのホームページなどで確認しておきましょう。



怪しいと思ったら、すぐ、決めず、相談を！

お問い合わせ先 82-1112 【役場住民課】消費生活相談窓口 令和2年4月

ガソリンを容器で

購入される皆様へ

農繁期を迎え農業用のガソリンや軽油を使用する機会が増えてきました。

令和2年2月1日から危険物の規制に関する規則の一部が改正され、ガソリンを販売するため容器に詰め替えるときは顧客の本人確認、使用目的の確認が必要となりました。

ガソリンスタンドにおいてガソリンを携行缶で購入する際に運転免許証等の提示による本人確認が必要となり、使用目的の確認を求められます。また、ガソリンスタンドでは販売記録の作成が義務付けられます。

【セルフスタンドでのガソリンの購入】

セルフスタンドでは購入者が自ら計量器により携行缶等の容器にガソリンを入れることはできません。

【ガソリン等を入れる容器について】

ガソリン等を入れる容器は安全のため消防法で規格が定められています。必ず、規格を満たす専用容器を使用してください。また、容器に表示されている注意事項を守り安全に取り扱ってください。

【ガソリン等の保管について】

ガソリン等の危険物を保管するときは必要以上の量を保管することを避け、火気のない直射日光や雨の当たらない風通しの良いところで保管しましょう。



容器について
灯油用ポリエチレンかんにガソリンを入れることは非常に危険です
ガソリンを入れる容器は消防法により一定の規格のある材質を使用することと容量が制限されています



お問い合わせ先 役場総務課 TEL 82-1111

獣害対策 最前線

青色の謎

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】72-1399

今回は、色のお話です。

Q. イノシシグッズにはなぜ青色が多いのですか？という質問をいただきましたので、お答えしていきます。たしかに電気柵の電線、効果のほどが良くわからない匂いの札とか青色LEDなど、青色系統のグッズが多数販売されています。ある商品の説明では、イノシシは青色を怖がりますと書かれています。なるほど、だから青色なのか！と思っただけあなた、だまされていますよ。

江口祐輔さんが1997年に発表した「Color Discrimination in Wildboars」という論文で、イノシシは、青系(青、青紫、紫の一部)は明確に識別できることが示されました。そして色が赤や緑になるにつれて無彩色との識別が困難になることが示されました。つまり青系統の色以外は無彩色に見えているということです。

なぜ、イノシシグッズには青色が多いのか？答えは「青色を認識できるから」です。イノシシが認識できる色遣い

をすることによって目立たせたいということなので、電気柵の電線はイノシシが触れて痛い思いをしなれば学習できないので、目立つ色を使っているというわけです。

では、青色を怖がるのか？というところ、これに関しては全く根拠のない話です。例えば人間で考えてみれば、危険なものには赤色を使う傾向があります。だからといって赤色を怖がりますか？サントクロースから逃げますか？答えは「否」ですよ。見えるから、目立つからといって「怖い」わけではないのはイノシシも同様です。「青色を怖がる」といった商品説明を鵜呑みにしないでください。

いや、でも青色LEDは点滅するから怖いのは？と思われるかもしれませんが、こちらも実験結果がありまして、1日目は警戒したが、2日目には点滅する青色の光を無視してエサを食べるようになったそうです。つまり、見慣れぬものに最初は警戒したけど、すぐに慣れちゃったということです。

イノシシに目立たせたから「青色系」のグッズが作られているけれど、青色が怖いわけではないとご理解ください。

